

令和5年度 第3回 光が丘中学校運営協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和5年12月1日(金) 午後1時30分から午後3時00分まで
- 2 開催場所 浜松市立光が丘中学校 会議室
- 3 出席委員 甘蔗 孝仁(会長)、松井 章泰、青山 敏郎、笹竹 和行
森下 智子、實森 浜代
- 4 欠席委員 坂井 久司、溝口 玄、鈴木 忠
- 5 学 校 山下 拓(校長)、古橋 康浩(教頭)、横山 貴美恵(CSディレクター)
- 6 教育総務課 清水 悠、山本 美世絵
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 横山 貴美恵
- 9 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、輪番によりに森下委員にお願いする予定だったが、議長経験がなく、委員1年目であり不慣れとの発言があった。出席者のうち次順の實森委員も同様の理由により、輪番の最初に戻り(会長を除く)、青山委員にお願いしたいとの発言があり、全員異議なくこれを承認した。本日は、青山委員が議長を務めることとなった。

10 協議事項

- (1)生徒の様子について ~学校行事・授業参観を踏まえて~
- (2)令和5年度地域の協力者による授業支援について(調理補助、講演会)
- (3)学校運営協議会の評価方法について

11 会議記録

司会の教頭から、委員総数9人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

- (1)生徒の様子について ~学校行事・授業参観を踏まえて~

議長の指示により、教頭から、資料(8頁)に基づき体育大会と文化発表会について説明があり、委員からは、授業参観の感想も含めて以下の発言があった。

- ・体育大会も文化発表会も子供たちのパワーを感じられ良かった。体育大会は、幼稚園児や小学生も参観していて幼小中連携を見られたことが良かった。保護者の観覧場所について思うところがあり、委員がよい参観席を頂き申し訳なく思った。正面に入れることができないか。コロナ明けとのことで、コロナ前の体育大会に戻せたのはいいが、前に戻すだけではなく、他の新しい方法はないかとも思う。(松井委員)
- ・文化発表会は素晴らしく、感動した。学年が上がるたびに上手になっているため、前の学年の経験が生かされているように思う。授業については、特に数学を静かに受けているのが良かった。(会長)

- ・文化発表会で指揮・ピアノ演奏が素晴らしかった。来年の1月に「はたちの集い(天竜区主催)」をやるが、中学生に指揮とピアノ演奏をやってもらう運びとなっている。「本田宗一郎物語」では、11月のとても忙しい中、中学生にも参加してもらい、大変素晴らしいものとなった。(笹竹委員)
- ・体育大会は、4年ぶりの1日開催ということで、生徒一人一人の頑張りと応援が素晴らしかった。先生参加のリレーも良かった。文化発表会では、どのクラスのハーモニーも大変素晴らしかった。家庭科では煮込みハンバーグのサポートをしたが、雰囲気がよく、みんなが協力している様子が素晴らしかった。私も元気をもらった。授業については、もう少し大きい声で発表できればいいと思う。(實森委員)
- ・体育大会は、全速力で走る様子を見て感動した。文化発表会は、コーラス、ハーモニーの素晴らしさを感じた。授業については、数学等、難しいことに取り組んでいると思う。(授業内容の説明に)漫画等を使っているのが良かった。本を読む子が大きな声を出せるとより良いと思う。(森下委員)
- ・授業では、大きな声で発表してほしいと思った。それによりストーリーも分かるし、感動もあるのではないと思う。リアクションだけ目立つと授業が崩れる要素になるので、上手にコントロールできると良い。(青山委員)
- ・今日の参観は、前を向いての授業だったが、グループになっての活動やICTを使う等、もっとしてもよい。(タブレット・ICT等)教えることが多くなり、生徒も先生も気の毒に思う。(松井委員)
- ・文化発表会のような場面で、ダンスのように、みんなでやれるものがあってもよい。(笹竹委員)
- ・野球部は合同チームになっているが、他の部活動はどうか。対策をしているのは分かったが、中山間地域なので生徒のことを考慮して対応してほしい。(会長)
- 地域部活動への移行が今後の流れであり、令和8年の秋に始まる計画である。本校でも令和6・7年度に地域との準備を本格的に進めていく予定なので、経過報告をしていく。現在は、野球部と剣道部が「(市教委公認の)地域クラブ」として活動している。野球部は、天竜区全体から生徒が集まり、本校で活動することもある。剣道部は、地域の指導者が入って活動している。女子バレー部は、部活と地域のクラブ両方で活動するようになっている。陸上競技部、男子バレーボール部は、学校の顧問が対応している。吹奏楽部は、地域のイベントに出て行って活動することもあるが、部活動指導員が来て、指導して頂いている。(校長)
- 働き方改革から、そう(地域活動)なっていると思うが、地域の方に伝わっておらず、理解されていない。地域にも(その流れを)広げていかなければならないと思っている。(松井委員)
- 今後2年かけてやるため、学校運営協議会でもお伝えし、便りや回覧版等の広報を含め、様々な場面で伝えていく。(校長)
- 地域移行の動きは、「生徒減少によるもの」なのか、「働き方改革のためのもの」なのか、いずれか。(青山委員)

→働き方改革のためであることが大きいと思う。少人数の対策は、アイデアで何とか対応できるのではないか。(校長)

議長の指示により、第2回で取り上げられた不登校対策に関連する内容について、松井委員から、別資料「不登校対策等について」と「すぎのこ教室のしおり」を用いて説明があった。

協議の結果、「生徒の様子について ～学校行事・授業参観を踏まえて～」は、承認不要とした。

(2) 令和5年度地域の協力者による授業支援について(調理補助、講演会)

教頭から、令和5年度地域の協力者による授業支援について、資料(10～11頁)を用いて、説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・調理実習の補助の活動は、社会福祉協議会において高齢の一人住まいの方に配食をする「やまゆり会」の方に協力をしてもらっているが、「来るのが楽しみ」と言ってもらっているし、学校にも役立つ活動になっていると思う。12月7日実施予定の講演会で講師をする坪井氏は、船明出身の音楽仲間で、以前行政のお仕事をされていた。地域をうまく使いながら活動をしている方である。(笹竹委員)
- ・(自身が)4月からやまゆり会に入り、高齢者に弁当を作っている活動をしていて、交代でやっている。光が丘中から調理補助の手伝いについて話をもらったので、実習補助として支援をしている。なごやかな雰囲気、いじめなどを忘れさせるくらいの良い雰囲気の中で、役割も上手に分担していて、コミュニケーション力が育つのではと思う。また、参加させて頂きたい。(實森委員)
 - 光が丘中学校の、包丁の切れ味はどうか。(青山委員)
 - サポートしているだけで切るのは生徒なのでよく分からないが、切りにくそうには見えなかった。(實森委員)
 - 地域に包丁を研ぐことが得意な人がいるので、そういう人に来てもらうのも良い。(青山委員)

協議の結果、「令和5年度地域の協力者による授業支援について(調理補助、講演会)について」は、承認不要とした。

(3) 学校運営協議会の評価方法について

議長の指示により、教頭から資料(13～16頁)を用いて、学校運営協議会の評価方法について説明があった。

協議の結果、「学校運営協議会の評価方法について」は、承認不要とした。

【その他報告事項等】

- ・司会から、次回会議は、令和6年2月5日(月)午後1時30分から会議室で開催する旨の説明があった。
- ・司会の進め方については、輪番の最初に戻り、次回は溝口委員にお願いする旨の説明があった。
- ・司会から、令和5年12月7日(木)に予定されている「天竜の魅力再発見」講演会について、出席はとらないが参加頂ける方は、午後1時30分までに本校体育館にお越しいただく旨の説明があった。
- ・学校運営協議会の評価について、記入の上、期日までに提出頂く旨の説明があった。
- ・松井委員より、育成会の活動について、学校で広報に努めてほしいとの意見があった。
- ・校長より、来年度に向けて方針を定めるべく、意見を収集しており、委員方にも相談したい旨の発言があった。
- ・校長より、来年度より運動場のフェンスを少しずつ変えていくこと、また、草が多く、その他の環境整備等についても、今後、相談したい旨の発言があった。